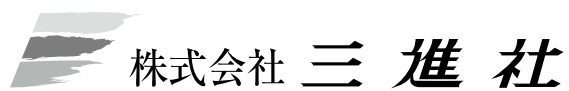


企業行動指針

2012年3月



三進社の経営理念

- 私たちは、全てのお客様と共に成長、発展していきます
- 私たちは、全てのお客様に価値あるサービスを提供していきます
- 私たちは、全てのステークホルダーに対して感謝を忘れません
- 私たちは、印刷業務を通じて、社会貢献していきます
- 私たちは、環境問題に対して、積極的に取り組みます

三進社の企業理念

「お客様に求められる以上の製品実現」

私たちは創業以来、印刷事業を柱とし、「お客様の求められる以上の製品実現」を理念に掲げて事業発展してまいりました。日々変貌を遂げる印刷事業を取り巻く環境の中、私どもに求められる物は常に変化を繰り返し、その都度私たちも成長を遂げてまいりました。

また、時代の潮流を見据えながら、システムの導入、各人のスキル向上を展開しながら、現在もなお歩み続けております。どれほど印刷業が進化し、便利になったとしても、私たちの根幹は全く変わりません。

同時に、企業が社会全体に貢献出来る事を考えた上で行動する事は、全てのステークホルダーに対する責任と捉えています。それら全ては、人と人との繋がりであり、人に対する思いです。コミュニケーションなくして何も成り立ちません。

一企業としての社会的責任を常に意識しながら、利益追求だけでなく印刷を通しての社会貢献に今後も力を注いでいく次第です。

三進社が考える CSR

信頼される企業とは経済的な側面だけでなく、社会的な側面においてもしっかりと取り組んでいく事が本当に信頼される企業であり、本物の企業経営だと思えます。

それに伴い、企業としてこれまでの成長路線から安定的な発展路線へ軌道修正して、さまざまな技術革新、経営革新、社会革新などを実行することがこれからの企業に対して求められるものです。

また、私たちが企業の社会的責任（CSR）に対する取組みを考えた時に印刷事業を通じて、環境への取組み、社会貢献活動などを進める事によって責任を果たすとともに、深く信頼される企業でありたいと考えます。

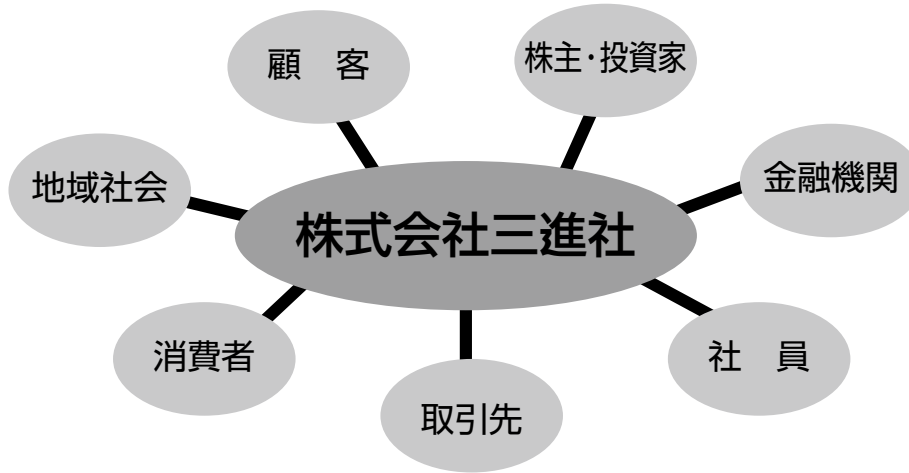
時代の流れや社会環境の変化により、お客様を始めとしたステークホルダーの要求は大きく変わっていきます。しかしどんなに変化しようとも、私たちはステークホルダーの為に存在し、常に支えられていると考えた上で全てにおいて信頼される企業でなければなりません。

持続的発展を目指す為に、経済、環境、社会の3つのバランスを思考しながら更なる事業活動の発展を目指していく事が大事であると私たちは今後も考え続けてまいります。

代表取締役 高倉三夫

三進社を取り巻くステークホルダー

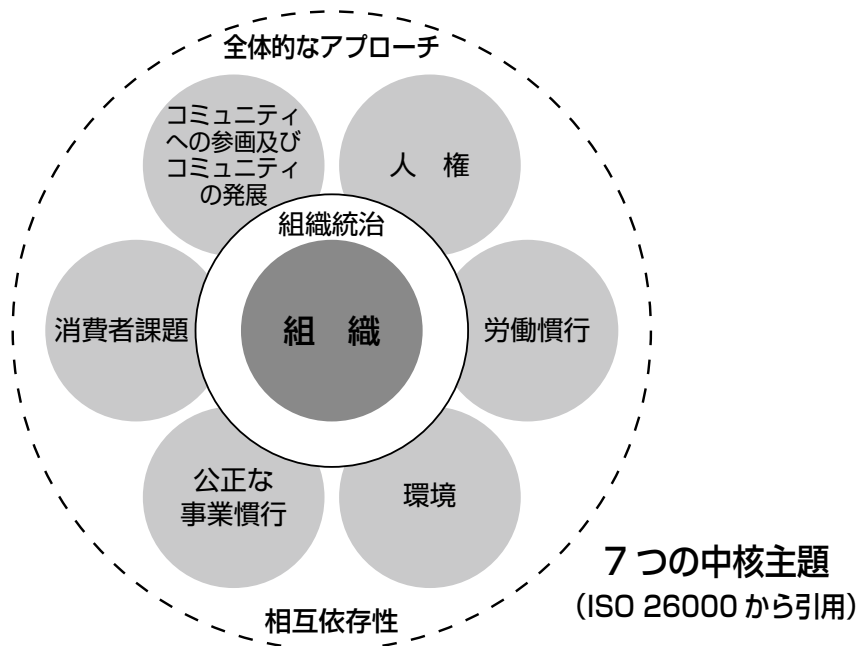
三進社は印刷を中心とした事業活動によって社会に与える影響を考え、関係性を持つ全てのステークホルダーに対応していきます。



ステークホルダーの意見・要望や、社会からの期待や要請を社員全員がしっかりと理解し、印刷業を通して社会貢献に役立っていきます。

三進社の社会的責任

三進社の社会的責任として、7つの中核主題（組織統治・人権・労働慣行・環境・公正な事業慣行・消費者課題・コミュニティへの参画及びコミュニティの発展）を軸と捉えて取り組んでいます。すでに取り組んでいる課題もいくつかありますが、今後更に新たな課題を設けて一つ一つ着実に取り組んでまいります。



三進社の社会的責任への取組み (ISO26000 を参考とし、中核 7 主題毎に報告しています)

私たち三進社は、組織として活動していくにあたり、全てのステークホルダー(※)と積極的にコミュニケーションを図っていきます。

また、企業としての意思決定を確実に実施していくためにも、企業としての説明責任と透明性を明確にするものとします。

(※)ステークホルダーとは、企業の経営行動などに対して直接・間接的に利害が生じる関係者(利害関係者)のことをいいます。

① 三進社の組織統治

【基本的な考えとして】

「ISO 26000、の中で、「組織統治とは組織が目的を追求する上で、決定を下し実施することを可能とするような組織統治のシステムをもっているべきである」と記されています。

三進社の目的として、全てのステークホルダーの要求、期待に対して応えていき、尚かつ、継続的に内部統制の見直しを計り、社会的に責任ある企業行動を行いながらガバナンスの強化を進めています。

【CSR マネジメント】

三進社は CSR 活動を行うにあたり「東京グラフィック工業会」の会員によって、本年度に発足された「CSR 研究会」の勉強会で学んだ物と、弊社で運用している「ISO9001」「プライバシーマーク」「エコアクション21」「FSC」を軸にして活動しています。

また、活動するにあたっては各担当責任者と密接に情報交換を行い、各担当者が日常的に実践している CSR 活動を、あらゆる角度で手助けしながら会社全体のレベルアップを行っています。

② 三進社の人権

【基本的な考えとして】

三進社は全ての人の基本的権利である「人権」を尊重し、企業活動を行っています。弊社の活動により、関係者に与える様々な影響が人権侵害を招かないような環境作りを行い、その仕組みを常に見直し、改善しています。

■ 具体的行動

課題	① 人権に関する危機的状況	② 加担の回避	③ 苦情解決	④ 差別及び社会的弱者	⑤ 市民的及び政治的権利	⑥ 経済的、社会的及び文化的権利	⑦ 労働における基本的原則及び権利
具体的行動							
差別のない雇用の実施	△	-	-	-	-	○	○
不当な労働条件下での労働や児童労働の禁止	-	-	-	-	-	-	-
人権教育	△	△	-	△	△	△	△
障がい者・高齢者など社会的弱者の雇用促進	-	-	-	△	-	△	△

【表中の印の説明】

○・・・実施している

-・・・事例なし

△・・・今後取組もうと考えている

■ 具体的行動の詳細

差別のない雇用の実施 中国人の日本における教育訓練実習生や研修生の受け入れ。その他の外国人の雇用。	不当な労働条件下での労働や児童労働の禁止 日本においては法整備が行われているのでこれは値しません。
人権教育 人権教育についての教育の実施は今まではなされていなかったため、今後の課題の一つとなります。	障がい者・高齢者など社会的弱者の雇用促進 今現在、弊社では障がい者や高齢者の受け入れ態勢ができていません。地域の自治体から発信される情報を基に、今後取り組んでいきます。

③ 三進社の労働慣行

【基本的な考えとして】

三進社にとって従業員は、重要なステークホルダーであり、企業運営においても非常に大きな力になっています。そのため、従業員の健康と安全、健全な労使関係の構築に励んでいます。更には、人材育成においても多方面に目を向けた教育を施しています。

■ 具体的行動

課題	① 雇用及び雇用関係	② 労働条件及び社会的保護	③ 社会対話	④ 労働における安全衛生	⑤ 職場における人材育成及び訓練
具体的行動					
職場の安全環境の改善	○	○	—	○	○
残業労働時間軽減のための会社の動き	○	○	—	○	○
残業に対する会社からの食事手当	○	○	—	—	—
人材育成・職業訓練	○	—	○	—	○
高齢者など社会的弱者の積極雇用	△	△	—	—	—

【表中の印の説明】

○・・・実施している

—・・・事例なし

△・・・今後取組もうと考えている

■ 具体的行動の詳細

職場の安全環境の改善 防塵マスクを全社員に提供し、ウイルス性の病気にに対する備えの実施。年一回の防災訓練の実施と避難経路の確保。	残業労働時間軽減のための会社の動き 全作業工程を常に見直し、余分な労働時間の削減に努めている。各部門長が部員の労働時間の管理体制を行っている。
残業に対する会社からの食事支給 夜 8 時を越える労働者には食事の支給を行っている。	人材育成・職業訓練 人材育成、スキルアップのための勉強会やセミナーへの参加を全社員対象に行っている。
高齢者など社会的弱者の積極雇用 今のところ具体的な動きはありません。今後の課題となります。	

④ 三進社の環境

【基本的な考えとして】

三進社は印刷事業を通じ、企画から顧客の手元に渡るまでのあらゆる段階において、環境にあたる負荷の軽減に努めています。地球環境の保全のために以下の方針を定め、環境を重視した企業活動を行います。

【行動指針】

1. エコアクション 21 に基づく環境マネジメントシステムを構築運用し、積極的に環境への負荷の軽減を目指します。
2. 環境に関わる法令、条件、規制、協定を遵守し、顧客の要求事項を明確にし、環境保全活動の継続的な向上をはかります。
3. 環境方針に基づいた環境マネジメントシステムを確立し、環境目標、行動計画を設定し、必要に応じて見直しを行います。
4. 環境負荷を軽減するために次の活動を積極的に進めます。
 - ① 二酸化炭素総排出量の削減に努めます。
 - ② 廃棄物の分別によるリサイクル化の推進及び廃棄物の削減を図ります。
 - ③ 水資源の節約に努めます。
5. この環境方針は全ての役員従業員に周知徹底し、社員教育を実施すると共に啓蒙活動を推進して、環境保全型企業を目指します。

■ 具体的行動

課題	① 汚染の予防	② 持続可能な資源の利用	③ 気候変動緩和及び適応	④ 環境保護、生物多様性及び自然生態地の回復
具体的行動				
大気・水・土壌汚染の低減、浄化対策	○	○	—	○
省エネ・省資源化	—	○	○	○
資源の再利用、再資源化	○	○	—	○
環境マネジメントシステムの導入	○	○	—	○

■ 具体的行動の詳細

大気・水・土壌汚染の低減、浄化対策 エコアクションの運用に伴い、印刷工場の蛍光灯を LED 電球に変更した。省エネ推進運動の定着。	省エネ・省資源化 エコアクションの運用に伴い、印刷工場の蛍光灯を LED 電球に変更した。省エネ推進運動の定着。
資源の再利用、再資源化 エコアクションの運用に伴い、一般ゴミと産廃物を識別している。再生紙の積極的利用。	環境マネジメントシステムの導入 弊社独自のエコアクション 21 のマネジメントシステムを基に活動している。

【表中の印の説明】

○・・・実施している

—・・・事例なし

△・・・今後取組もうと考えている

⑤ 三進社の公正な事業慣行

【基本的な考えとして】

三進社は倫理的な行動基準に基づいて、事業活動を行っていく事が公正な事業慣行の基本と捉えています。そしてそれだけでは終わらせずに、全ての従業員に対して「常に高い倫理観を持ち、公正で正直に行動する」という事を求めており、コンプライアンスの実践は自らの存在目的に関わる大きな課題と捉えています。

■具体的行動

課題	① 汚職防止	② 責任ある政治的関与	③ 公正な競争	④ バリウーチェーンにおける社会的責任の推進	⑤ 財産権の尊重
具体的行動					
教育訓練	－	－	△	△	－
内部通報・相談窓口の設置	○	－	－	－	△
下請け業者への配慮	△	－	○	－	－
フェアトレード製品などの購入	－	－	－	－	－
社会的責任活動の取引先	－	－	△	△	－

【表中の印の説明】
 ○・・・実施している
 ー・・・事例なし
 △・・・今後取組もうと考えている

■具体的行動の詳細

教育訓練 今現在、取り組めていないので今後の課題となります。	内部通報・相談窓口の設置 相談ボックスを設置し、会社に関わる全般の内容を無記名で投函出来る仕組みを設けている。
下請け業者への配慮 各部門長の把握の上で、購買先管理台帳（ISO9001 マネジメントシステム）を基に下請け業者の選定を行っている。	フェアトレード製品などの購入 弊社の業務上、これは値しません。
社会的責任活動の取引先 今現在、取り組めていないので今後の課題となります。	

⑥ 三進社の消費者課題

【基本的な考えとして】

三進社は消費者課題の取り組みとして、「ISO9001」の品質マネジメントシステムと、「プライバシーマーク」の個人情報保護マネジメントシステムの様々な規格を活用して組織全体で取組みます。そして、それに伴うシステムの管理と見直しを定期的に行い、常に安全で信頼される製品とサービスを提供しています。

■具体的行動

課題	① 公正なマーケティング、情報及び契約慣行	② 消費者の安全衛生の保護	③ 持続可能な消費	④ 消費者に対するサービス、支援、並びに苦情及び紛争の解決	⑤ 消費者データ保護及びプライバシー	⑥ 必要不可欠なサービスへのアクセス	⑦ 教育及び意識向上
具体的行動							
品質マネジメントシステムの導入	○	○	－	○	－	－	○
個人情報保護マネジメントシステムの導入	○	－	－	○	○	－	○
消費者とのコミュニケーション強化	○	△	－	○	○	○	○
エコ推進活動	○	○	○	○	○	－	○

【表中の印の説明】
 ○・・・実施している
 ー・・・事例なし
 △・・・今後取組もうと考えている

■具体的行動の詳細

品質マネジメントシステムの導入 ISO9001 専用のマニュアルを作成して運用している。また常に見直しを行っている。	個人情報保護マネジメントシステムの導入 エコアクション 21 専用のマニュアルを作成して運用している。また常に見直しを行っている。
消費者とのコミュニケーション強化 年に一回、顧客満足度アンケートを実施。全社員に周知徹底させ、指摘事項の改善を行っている。	エコ推進活動 省エネ運動、節水運動、廃棄物識別運動を計画的に行っている。CO2 排出量の把握と削減への取組み。

⑦ 三進社のコミュニティへの参画及びコミュニティの発展

【基本的な考えとして】

三進社の今現在でのコミュニティとの関わりは、まだ多くの物がありません。しかし、今後展開していくにあたって考えている事は「教育活動」「雇用促進活動」「ボランティア」「BCP 策定」等、いずれも地域活性化と地域の安全性を重視した事に取り組んでいこうと予定しています。

■具体的行動

課題	① コミュニティへの参画	② 教育及び文化	③ 雇用創出及び技能開発	④ 技術の開発及び 技術へのアクセス	⑤ 富及び所得の創出	⑥ 健康	⑦ 社会的投資
地域におけるボランティア活動	△	△	△	—	△	—	—
社会的弱者の雇用促進活動	△	△	△	—	△	△	—
BCP 策定	—	△	△	—	—	—	△
地域での清掃活動	○	—	—	—	—	—	○
業務に伴うフォークリフト作業の安全確認	—	—	○	—	○	—	—
無臭の印刷機の導入	○	—	—	○	—	○	○

【表中の印の説明】

○・・・実施している

—・・・事例なし

△・・・今後取組もうと考えている

■具体的行動の詳細

地域におけるボランティア活動 本格的な活動はまだ出来ていないので、今後の課題となります。	社会的弱者の雇用促進活動 本格的な活動はまだ出来ていないので、地域情報を基にして取り組んでいきたい。
BCP 策定 今現在、勉強段階であります。今後は仕組みを理解した上で弊社に合った形を策定していきたい。	地域での清掃活動 毎週月曜日に工場周辺の清掃活動。
業務に伴うフォークリフト作業の安全確認 隣接する他の工場から印刷工場に紙類をフォークリフトで運ぶ際に、一般の歩行者の安全と妨げにならないように、必ず確認係を帯同させて作業を行っている。	無臭の印刷機の導入 印刷機の種類により匂いの発生するタイプの物があり（UV 印刷機）、近隣に迷惑をかける恐れがあるので、弊社では匂いが一切出ないタイプの印刷機の導入を行っている（LED-UV タイプ）。

三進社の概要

【ステークホルダーの皆様へ】

株式会社三進社が大きく成長していくにあたり、事業躍進していく事と社会貢献していく事のどちらか一つでも欠かす事はできません。また同時に、三進社を支える多くのステークホルダーと価値観を共有しながら連携・協力していくことも不可欠であります。

今回は CSR 活動の第一歩として弊社オリジナルの「企業行動指針」を作成いたしました。現在行っている取り組みや今後取り組んでいかなければならない課題を載せております。

この「企業行動指針」を基にして、ステークホルダーの皆様が期待出来る企業に成長していく事が三進社の役目と捉えて行動していきます。

【事業内容】

●商業印刷物を中心とした総合印刷及び IT サービスソリューションの提案

- ・一般印刷、オンデマンド印刷、冊子専門パック印刷
- ・特殊紙印刷、古書復刻印刷
- ・web 構築サービス、IT ソリューションサービス

【所在地】

■本社

〒141-0031 東京都品川区西五反田 4 丁目 28 番 13 番
TEL. 03-3495-5556 FAX. 03-3495-5552

■本社経理

〒141-0031 東京都品川区西五反田 5 丁目 26 番 3 番 (レジディア不動前 201)
TEL. 03-3495-6571 FAX. 03-3495-8774

■営業本部

〒135-0042 東京都江東区木場 5 丁目 11 番 13 番木場公園ビル 6F
TEL. 03-5621-3848 FAX. 03-5621-3849

■木場工場

〒135-0042 東京都江東区木場 6 丁目 6 番 3 番
TEL. 03-5617-3555 FAX. 03-5617-3551

■西尾久工場

〒116-0011 東京都荒川区西尾久 8 丁目 32 番 4 番
TEL. 03-3893-9729 FAX. 03-3810-4105

■業平製本工場

〒130-0002 東京都墨田区業平 1 丁目 1 番 9 番
TEL. 03-5819-1720 FAX. 03-5819-1721